

2020年に向けてインバウンド対策を支援します！

飲食店・小売店・サービス業向け インバウンド対策支援事業のご案内

飛鳥山や浮間公園など桜の名勝地や活気ある商店街、また王子狐の行列をはじめとした催事に毎年多くの外国人観光客が訪れています。これらは、トリップアドバイザー（旅行者用ポータルサイト）などの口コミで注目を集め、年々、外国人の認知度は高まってきています。

さらに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を機に、ナショナルトレーニングセンターの地元「北区」には、選手、マスコミ、ツアー客など、今後ますます外国人来訪者数は増加することが予測されます。

東京商工会議所北支部では、インバウンド対策を実施して「来客・売上数」を増加させたい事業者様を対象に、4つの支援をご用意させて頂きました。この機会に、北区内の事業者のみならず、インバウンド対策を実施して、売上・来客数を増加させましょう！

【認知度向上】

東商のポータルサイトとマップでPR



【経営力向上】

インバウンド対策支援



目指すは…
【業績アップ】



その1

外国人の視点で自社の魅力発掘

※9月中の実施を予定

外国人が店舗を視察して、日本人とは違う「外国人ならではの視点」で、店舗や取り扱い商品・サービスの魅力を発見していただきます。
(2名の外国人が1時間程度、店内の写真撮影などを行います)

その2

ポータルサイト（ホームページ）での紹介

※12月中に公開予定

東京商工会議所北支部で特設ページを制作し、英語・中国語など多言語での店舗紹介を行い、インバウンド客に対するPRを実施します。
※その1で行った外国人の取材内容をもとに、「外国人ならではの視点」でコンテンツを作成し、ポータルサイトへ掲載します

その3

商店マップ（印刷物）での紹介

※12月中に配布予定

北区内の商店や地域資源を掲載したマップにて、店舗紹介を実施します。マップは、区内に宿泊するインバウンド客などに配布する予定です
※商店マップは、その2「ポータルサイト」にも掲載する予定です

その4

専門家によるインバウンド対策支援

※9月～12月中の実施を予定

経営・マーケティングの専門家（中小企業診断士）が、インバウンド対策の支援を行います。（例）英語メニュー表作成、PR方法、接客術など

【募 集 要 項】

(1) 対象：以下、①②両方に該当する方

- ① 北区内の中小企業で、飲食店、小売店・サービス業を営まれている方
(上記業種以外の方でご希望される方は、お問合せ下さい)
- ② インバウンド需要を取り込み、売上増加を図りたい方

(2) 定員：25社【費用：無料、会員・非会員問いません】

- ・ 申込多数の場合、抽選とさせていただきます

(3) 募集期間：平成28年8月10日～8月26日

※支援対象決定の連絡は、8月30日頃迄にお電話にてご連絡致します

(4) お申込み方法

- ・ 以下に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込み下さい

(5) お申込みにあたって

- ・ 支援内容1～4までがセットとなっています(原則)
ポータルサイトの掲載や商店マップ(印刷物)への掲載のみなど、
個別の支援のみでのお申込みを希望される方は、ご相談ください

(6) 本件問合せ先

- ・ 東京商工会議所北支部 三村 (Tel 03-3913-3000)

必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込み下さい
【東京商工会議所北支部行 FAX: 03-3913-6360】

企業名・店舗名	
住 所	東京都北区
業 種	
ご担当者名	(フリガナ)
電話番号	
メールアドレス	